



PRESS RELEASE

報道関係各位

2022年6月24日

「カリフォルニアワイン・バイザグラス・プロモーション 2022」 審査結果発表

カリフォルニアワイン協会 (California Wine Institute、略称 CWI) は、2022 年年 4 月 1 日(金)から 5 月 31 日(火)までの 2 か月間にわたり、「カリフォルニアワインバイザグラスプロモーション 2022」を実施しました。全国から参加した料飲店 111 店の中から、既定の参加条件を満たし、期日内に実施報告を提出した 54 店を対象に審査を行い、6 店を優秀店として選出しました。また、今年のテーマ産地「ローダイ」の販促に最も注力した 2 店に、特別賞「ローダイ・グロワーズ賞」を授与しました。

審査結果は以下のとおりです。

■優秀店

Blue (東京都)

カテゴリ A (小規模、単一店舗) ワイン仕入本数による評価 : 1,103 本

エンパイアステーキハウス六本木 (東京都)

カテゴリ B (中・大規模、単一店舗) ワイン仕入本数による評価 : 685 本

ロウリーズ・ザ・プライムリブ赤坂店 (東京都)

カテゴリ C (グループ店) ワイン仕入本数による評価 : 1,926 本

JIM.ROOM (東京都)

カテゴリ D 1 席あたりワイン仕入金額による評価 : 214,991 円/席

GRILL&DINING 用賀倶楽部 (東京都)

「グッドエクスペリエンス賞」取り組み内容による評価

水新はなれ 紅 (東京都)

「グッドエクスペリエンス賞」取り組み内容による評価

■特別賞「ローダイ・グロワーズ賞」

エンパイア・グリル (千葉県) ワインの仕入本数による評価

あじる亭 Annesso (東京都) 販促内容による評価

※上記審査基準の詳細に関しては下記ページご参照

<https://calwines.jp/btg22/b2b/>

審査の結果及び店舗情報詳細は下記特設サイトで公開しています。

「カリフォルニアワイン・バイザグラス・プロモーション 2022」

<https://calwines.jp/btg22/>

カリフォルニアワイン協会(本部・カリフォルニア州サンフランシスコ)は、1,000社を超えるカリフォルニアのワイナリー及びワイン関連企業から構成される非営利団体で、ワインの生産や流通や消費に関する政策的な提言を行っています。輸出プログラムにおいては、世界18カ国に事務所を置き、世界27カ国でマーケティングとプロモーションを実施しています。ワイン業界関係者・メディア・消費者向け試飲会の実施などをサポートしており、毎年185以上のカリフォルニアのワイナリーが当プログラムに参加、142カ国にワインを輸出しています。日本事務所は、カリフォルニアワインの普及促進、日本市場における関税、非関税障壁の監視などを目的に1985年に設立されました。www.calwines.jp

以上

この件に関する読者からのお問合せ先 カリフォルニアワイン協会日本事務所 E-mail : info@calwines.jp 電話番号 : 03-6629-3658	この件に関する報道関係者様からのお問合せ先 KONDO SAORI OFFICE 近藤 さをり E-mail : saori@saorikon.com 電話番号 : 080-7011-5747
--	---